



## 新機能と更新情報

- [新機能および変更された機能に関する情報 \(1 ページ\)](#)

### 新機能および変更された機能に関する情報



(注) 最初に操作するリリースの「*Cisco Application Policy Infrastructure Controller Release Notes*」を常に確認してください。

次の表は、この最新リリースに関するマニュアルでの主な変更点の概要を示したものです。ただし、このリリースに関するガイドの変更点や新機能の中には、一部、この表に記載されていないものもあります。

表 1: 新機能および変更された機能に関する情報

Cisco APICのリリースバージョン	特長	説明	参照先
6.0(2)	リロードしないでスイッチソフトウェアメンテナンスアップグレードパッチのインストール	一部のスイッチソフトウェアメンテナンスアップグレード (SMU) パッチでは、パッチのインストール後にスイッチをリロードする必要はありません。	<a href="#">GUIを使用したスイッチソフトウェアメンテナンスアップグレードパッチのインストール</a>

Cisco APICのリリースバージョン	特長	説明	参照先
6.0(2)	APIC 検出の自動ファームウェア更新	製品の返品および交換（RMA）、クラスタ拡張、またはコミッションのいずれかによって新しいCisco APIC をファブリックに追加すると、Cisco APIC は既存のクラスタの同じバージョンに自動的にアップグレードされます。	<a href="#">APIC 検出の自動ファームウェア更新</a>
6.0(2)	32 ビットおよび 64 ビット Cisco ACIモードのスイッチ イメージ	<p>現在、32ビットと64ビットの両方のCisco ACIモードスイッチイメージがあります。アップグレードプロセスにより、スイッチモデルに応じて正しいイメージが自動的にインストールされます。</p> <p>(注) Cisco APIC6.0 (2) 以降のイメージをダウンロードし、ダウンロードしたリリースにCisco APICクラスタをアップグレードします。アップグレードが完了する前に、Cisco ACIモードスイッチ イメージをCisco APIC にダウンロードしないでください。</p>	<a href="#">アップグレードまたは、ダウングレードに関するガイドラインおよび制限事項</a>
5.2(4)	デフォルトのインターフェイスポリシーの作成	5.2(4) 以降のリリースにアップグレードすると、Cisco APIC はデフォルトのインターフェイスポリシーを自動的に作成することがあります。	<a href="#">5.2(4) リリース以降のデフォルトインターフェイスポリシー</a>

Cisco APICのリリースバージョン	特長	説明	参照先
該当なし	ユーザビリティを向上させるためのドキュメントの再編成。	2021年7月30日、ユーザビリティを向上させるために、このドキュメントの内容が完全に再編成され、書き直されました。このドキュメントのタイトルは、この再編成作業の一部を反映するため、『Cisco APICインストールおよびACIアップグレードおよびダウングレードガイド』に名前が変更されました。	
5.2(1)	スイッチは、特定のコンポーネントの通常のブートアップシーケンス中に、起動中のACIスイッチイメージに基づいて、APICを介して実行されるアップグレード操作ではない場合でも、FPGA/EPLD/BIOSを自動的にアップグレードします。	リリース 5.2 (1) および Cisco ACI モードスイッチリリース 15.2 (1) 以降、Cisco ACIモードスイッチは、特定のコンポーネントの通常のブートアップシーケンス中に、起動中のCisco ACIモードスイッチイメージに基づいて、Cisco APIC を介して実行されるアップグレード操作ではない場合でも、FPGA/EPLD/BIOS を自動的にアップグレードします。	<a href="#">FPGA/EPLD/BIOS ファームウェアの管理</a>
5.2(1)	ソフトウェアメンテナンスアップグレードパッチ	特定の不具合に対する修正を含むソフトウェアメンテナンスアップグレード (SMU) パッチをインストールできます。SMU パッチは、従来のパッチリリースよりもはるかに迅速にリリースできるため、特定の問題をタイムリーに解決できます。SMU パッチは、Cisco APIC および Cisco ACI モードスイッチで使用できます。	<a href="#">ソフトウェアメンテナンスアップグレードパッチ</a>
5.1(1)	APICまたはスイッチソフトウェアのアップグレード時のGUIによるアップグレードプロセスの拡張。	リリース 5.1 (1) から、GUIを使用したCisco APICおよびスイッチソフトウェアのアップグレードプロセスが強化されました。	<a href="#">GUIを使用したAPICリリース 5.1以降でのアップグレードまたは、ダウングレード</a>

Cisco APICのリリースバージョン	特長	説明	参照先
5.1(1)	アップグレードまたはダウングレード操作がトリガーされる前に、追加の検証が実行されます。	ソフトウェアをアップグレードまたはダウングレードすると、追加の検証が実行され、検証中に問題が見つかった場合は5.1(1)リリースの一部として警告が表示されます。	GUIを使用したAPICリリース5.1以降でのアップグレードまたは、ダウングレード
4.2(5)	アップグレードまたはダウングレード操作がトリガーされる前に、追加の検証が実行されます。	リリース4.2(5)以降、アップグレードまたはダウングレード操作をトリガーしようとする、操作がトリガーされる前に追加の検証が実行され、検証中に問題が見つかった場合は警告が表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• GUIを使用したAPICリリース4.xまたは5.0でのアップグレードまたは、ダウングレード</li> <li>• GUIを使用したAPICリリース5.1以降でのアップグレードまたは、ダウングレード</li> </ul>
4.2(5)	コントローラのアップグレード時に提供される追加情報。	リリース4.2(5)以降では、コントローラのアップグレードプロセスのステータスに関する追加情報が提供される場合があります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• GUIを使用したAPICリリース4.xまたは5.0でのアップグレードまたは、ダウングレード</li> <li>• GUIを使用したAPICリリース5.1以降でのアップグレードまたは、ダウングレード</li> </ul>
4.2(5)	ファームウェアアップグレードグループのスイッチノードをアップグレードするときに提供される追加情報。	リリース4.2(5)以降では、ファームウェアアップグレードグループのノードをアップグレードするときに、ファームウェアのダウンロードの進行中にステータスが表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• GUIを使用したAPICリリース4.xまたは5.0でのアップグレードまたは、ダウングレード</li> <li>• GUIを使用したAPICリリース5.1以降でのアップグレードまたは、ダウングレード</li> </ul>

Cisco APICのリリースバージョン	特長	説明	参照先
4.2(5)	システムが一度にアップグレードできるスイッチの数が変更されました。	リリース 4.2(5) 以降、デフォルトでは、システムが一度にアップグレードできるスイッチの数が20から無制限に変更されました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>GUIを使用したAPICリリース 4.x または 5.0 でのアップグレードまたは、ダウングレード</li> <li>GUIを使用したAPICリリース 5.1 以降でのアップグレードまたは、ダウングレード</li> </ul>
4.2(1)	検証は、アップグレードまたはダウングレード操作がトリガーされる前に実行されます。	リリース 4.2(1) 以降では、アップグレードまたはダウングレード操作をトリガーしようとする、操作がトリガーされる前に、いくつかの検証が実行され、検証中に障害が見つかった場合は警告が表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>GUIを使用したAPICリリース 4.x または 5.0 でのアップグレードまたは、ダウングレード</li> <li>GUIを使用したAPICリリース 5.1 以降でのアップグレードまたは、ダウングレード</li> </ul>
	APICアップグレードパスおよびダウングレードパスをドキュメントから削除	Cisco APICアップグレードパスおよびダウングレードパスをドキュメントから削除しました。Cisco APICアップグレードパスおよびダウングレードパスについては、Cisco APICアップグレードまたはダウングレードサポート一覧表を参照してください。 <a href="https://www.cisco.com/c/dam/en/us/td/docs/Website/datacenter/apicmatrix/index.html">https://www.cisco.com/c/dam/en/us/td/docs/Website/datacenter/apicmatrix/index.html</a>	
4.1(2x)	サイレントロールパッケージのアップグレード	サイレントロールパッケージのアップグレードでは、ACIスイッチソフトウェアOS全体をアップグレードすることなく、ACIスイッチハードウェアSDK、ドライバなどの内部パッケージのアップグレードを手動で実行できます。	サイレントロールパッケージのアップグレード

Cisco APICのリリースバージョン	特長	説明	参照先
	「Cisco APIC リリース 4.0(1) インストール、アップグレード、ダウングレードガイド」はもうご利用いただけません。	『Cisco APIC リリース 4.0(1) インストール、アップグレード、ダウングレードガイド』はもうご利用いただけません。掲載されていた情報は、アップグレードパスおよびダウングレードパス以外はすべて本ドキュメントでご覧いただけます。	
4.0(1)	アップグレード方式としてサポートされなくなった bash	Cisco APIC リリース 4.0(1) から、バッシュを使用して Cisco APIC スイッチ ソフトウェアをアップグレードすることはできません。代わりに NX-OS スタイル CLI を使用して Cisco APIC およびスイッチ ソフトウェアをアップグレードしてください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• GUIを使用した APIC リリース 4.x または 5.0 でのアップグレードまたは、ダウングレード</li> <li>• GUIを使用した APIC リリース 5.1以降でのアップグレードまたは、ダウングレード</li> </ul>
4.0(1)	GUI を使用したアップグレード手順の変更	Cisco APIC リリース 4.0 (1) から、GUIを使用したソフトウェアのアップグレード手順が変更されました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• GUIを使用した APIC リリース 4.x または 5.0 でのアップグレードまたは、ダウングレード</li> <li>• GUIを使用した APIC リリース 5.1以降でのアップグレードまたは、ダウングレード</li> </ul>
3.2(1m)	Cisco APIC 長寿命リリース		Cisco ACI 長期および短期リリース
2.3(1e)	ネットワーク設定機能と混合 OS 動作中の変更	追加機能のサポートが追加されました。	Cisco ACI スイッチの混合バージョンで許可される操作
2.2 (2e)	ネットワーク設定機能と混合 OS 動作中の変更	この機能が導入されました。	Cisco ACI スイッチの混合バージョンで許可される操作
2.2 (2e)	--	このガイドの格納ファイルを再編成しました。このガイドの以前のリリースでは Cisco APIC クラスタ格納ファイルの高可用性は Cisco APIC Getting 開始ガイド、リリース 2.x に以降されています。	--

Cisco APICのリリースバージョン	特長	説明	参照先
2.2(1n)	APIC クラスタのハイアベイラビリティ	Cisco APIC クラスタのハイアベイラビリティ機能では、アクティブ/スタンバイモードのクラスタでCisco APICを操作できます。	このコンテンツは「Cisco APIC 開始、2.xのリリース」で確認できます。
1.3(1g)	このドキュメントのタイトルは変更されています。	以前の名前は、Cisco APIC ファームウェア管理ガイドでした。	





## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。